

平成30年3月 第119回

大野・勝山地区広域行政事務組合議会 定例会 会議録（第1日）

平成30年3月28日（水）

午前10時00分 開 議

1. 議事日程

- 第1 会議録署名議員の指名
- 第2 会期の決定
- 第3 議案第1号 平成30年度大野・勝山地区広域行政事務組合一般会計予算
- 議案第2号 平成30年度大野・勝山地区広域行政事務組合ふるさと市町村圏振興事業特別会計予算
- 議案第3号 平成29年度大野・勝山地区広域行政事務組合一般会計補正予算（第2号）
- 議案第4号 平成29年度大野・勝山地区広域行政事務組合ふるさと市町村圏振興事業特別会計補正予算（第2号）
- 議案第5号 福井県市町総合事務組合規約の変更および財産処分について
- 第4 一般質問（質疑）
（討論、採決）

2. 出席議員（10名）

1番	竹内和順君	2番	下道恵子君
3番	松山信裕君	4番	乾章俊君
5番	北川晶子君	6番	堀田昭一君
7番	高田育昌君	8番	松田元栄君
9番	梅林厚子君	10番	宮澤秀樹君

3. 説明のため出席した者

管理者	岡田 高大 君	副管理者	山岸 正裕 君
参事	田中 雄一郎 君	参事	松村 誠一 君
愛護センター 所長	松田 公二 君	会計管理者	本多 充 君
参 与	畑中 六太郎 君	参 与	上出 康弘 君
事務局長	櫻井 早苗 君	事務局次長	前川 幸雄 君

4. 書 記

書記長	岸田 尚悟	書記長補佐	川端 秀和
書 記	多田 桂子	書 記	松川 正

議事

(午前10時00分 開議)

○議長（松山信裕君）

おはようございます。

これより平成30年3月第119回大野・勝山地区広域行政事務組合議会定例会を開会いたします。

本日の議事日程は、お手元にお配りしたとおりであります。

直ちに本日の会議を開きます。

これより日程に入ります。

日程第1「会議録署名議員の指名」を行います。

会議録署名議員は、会議規則第73条の規定により議長において、

4番 乾 章俊君、10番 宮澤秀樹君の両名を指名いたします。

日程第2「会期の決定」を議題といたします。

お諮りいたします。

本定例会の会期につきましては、先刻、議会運営委員会において協議の結果、本日1日とすることで意見の一致を見ておりますので、そのようにいたしたいと思っております。

これにご異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

○議長（松山信裕君）

ご異議なしと認めます。

よって、本定例会の会期は、本日1日と決定いたしました。

日程第3

議案第1号 平成30年度大野・勝山地区広域行政事務組合一般会計予算

議案第2号 平成30年度大野・勝山地区広域行政事務組合ふるさと市町村圏振興事業特別会計予算

議案第3号 平成29年度大野・勝山地区広域

行政事務組合一般会計補正予算
(第2号)

議案第4号 平成29年度大野・勝山地区広域行政事務組合ふるさと市町村圏振興事業特別会計補正予算(第2号)

議案第5号 福井県市町総合事務組合同約の変更及び財産処分について

以上5件を一括して議題といたします。

提案理由の説明を求めます。

管理者、岡田君。

(管理者 岡田高大君 登壇)

○管理者（岡田高大君）

第119回大野・勝山地区広域行政事務組合議会定例会の開会に当たり、本組合の主要な事業の取り組み状況について申し述べますとともに、ただ今上程されました平成30年度当初予算案をはじめ、各議案の概要についてご説明申し上げます。

初めに、2月上旬からの本県嶺北地方を中心とした大雪により、積雪が2月7日には勝山市で200センチ、大野市では150センチに達し、両市ともに雪害対策本部が設置されました。

関係機関や各地区からの情報収集、市道の除雪体制の強化、屋根雪下ろしの事故防止の呼び掛け、小中学校の臨時休業など、両市では市民生活の安全確保に努めて来られたところであります。

このような状況の中で、両市合わせて4人の死者と20人を超える負傷者、また多くの建物被害が報告されております。

お亡くなりになられた方々に対し、心よりお悔やみ申し上げますとともに、被害に遭われました皆さま方には、お見舞いを申し上げます次第であります。

今回の大雪では、道路状況が極めて悪く、両市のごみ収集につきましては、雪崩発生により国道158号が通行止めとなった期間の和

泉地区を除き、休業することなく収集できましたことは、収集業務に携わられました事業所及び関係者のご尽力のたまものとお礼申し上げます。

本組合の各施設につきましては、幸いにも大雪による大きな被害は発生することがなく、通常どおりごみ処理を行ったところでありす。

それでは、本組合の主要な事業の取り組み状況につきまして、その概要をご報告いたします。

最初に、本圏域にとりまして重要課題であります中部縦貫自動車道の整備促進について申し上げます。

このたび国の補正により、大野油坂道路、大野東・和泉区間に22億円、和泉・油坂区間に14億5,700万円が計上されるなど、合わせて46億5,700万円が措置されたところでありす。

これらの予算措置で、さらに平成34年度の県内区間の全線開通に弾みがつくものと期待しているところでありす。

事業の進捗(しんちよく)状況について申し上げますと、大野・大野東区間では、本年度内に境界確定の手続きを完了させ、来年度は用地取得に着手すると伺っております。

大野東・和泉区間につきましては、順調に工事発注や工事が進んでいると伺っております。

和泉・油坂区間では、川合・下半原間で用地取得が完了し、残る上半原・東市布間におきましても、用地取得に向けた手続きが進められているとのことでありす。

また、石徹白川橋下部工事が鋭意進められており、新長野トンネル、天頭谷橋、此の木谷橋では、工事着手に向けた準備が進められていると伺っております。

今回の大雪では、JR越美北線やえちぜん

鉄道、路線バスがいずれも運休するとともに、中部縦貫自動車道、国道158号も通行止めとなったことから、通勤通学への支障や物流が滞るなど、圏域住民の生活に重大な影響が及びました。

このため、本圏域と福井市を結ぶ永平寺大野道路の除雪体制の強化とともに、地域生活の安全・安心確保のため、命の道となる大野油坂道路の一日も早い全線開通が強く望まれるところでありす。

本組合といたしましても、引き続き精力的に要望活動を行ってまいりますので、さらなるご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

次に、ごみ処理の状況について申し上げます。

ごみ処理施設ビュークリーンおくえつでは、本年度2月末現在で、1万7,988トンのごみを処理しております。

そのうちの1万5,664トンを焼却処理し、また再資源化物として2,591トンを回収いたしました。

前年度同期に比べまして、ごみ処理量は347トン減少し、再資源化物の回収量は41トンの減少となっております。

日ごろから、計画的に機械設備の保守点検並びに修繕を行うことにより、現在も安定した運転管理を継続しております。

また、最終処分場エコバレーにおきましては、雨水及び雪の排除対策を行いながら、安定した埋め立てを行っております。

ビュークリーンおくえつの排ガス、エコバレーの放流水の水質などにつきましては、いずれも自主基準値を下回る良好な状態を維持しております。

今後も安定した運転管理を行うとともに、環境保全に万全を期してまいります。

次に、介護認定審査及び障害者介護給付市

町村審査について申し上げます。

介護認定審査会は、本年度2月末現在で118回開催し、3,147人の認定審査を行っております。

また、障害者介護給付市町村審査会は、11回開催し、126人の審査を行っております。

今後も国の認定基準に沿った公平・公正かつ適正な審査が行われるように研修会も行いながら、審査会の円滑な運営に努めますとともに、本年4月からの要介護認定制度の改正に適切に対処してまいります。

次に、青少年健全育成について申し上げます。

奥越青少年愛護センターでは、170人の補導委員が街頭補導として、愛の一声運動を行っており、本年度は2月末現在で、292人に対して交通指導などの声掛けを行うとともに、指導員による相談活動では、13件の電話相談を受けております。

また、有害な情報から青少年を守るため、圏域内の書店やレンタルビデオショップ、コンビニエンスストアにおける有害図書などの取り扱いについて実態調査を行い、売り場環境の改善要請や指導により、青少年の健全育成に努めております。

本年度の善行青少年表彰につきましては、去る2月20日に社会福祉や環境美化、公共生活への貢献など、優れた活動に取り組まれた17団体を顕彰いたしました。

表彰式終了後に行われました愛護センター所長との懇談会では、受賞されました青少年たちが、それぞれ活動を通して地域の発展に寄与できたこと、人々の触れ合いに貢献できた喜びを、自信と誇りをもって語ってくれました。

奥越の未来を担う青少年たちのこうした活動が、ますます広がってくれるようお願いのあります。

次に、広域観光の推進について申し上げます。

本圏域の昨年の観光入り込み客数は、白山開山1,300年記念キャンペーン事業の効果もあり、暫定値ではありますが、419万人となりました。

これは、過去最高を記録しました前年をさらに約6万人上回り、圏域内を訪れる観光客は増加傾向にあります。

圏域内では、奥越前観光連盟を中心に、大野市、勝山市と連携し、奥越前の魅力発信と誘客・周遊の促進に努めております。

本年度は、昨年度に引き続き、大野絵馬と勝山絵馬を一つに組み合わせた良縁絵馬を、両市の縁結びの神社に願い事を込めて奉納する奥越前良縁さんぽ大野・勝山パワースポット巡りを実施いたしました。

また、昨年9月に東京ビッグサイトで開催されました世界最大級の旅の祭典ツーリズムEXPOジャパンに、来年度も引き続き福井県と共同出展を行い、多くの来場者に本圏域の魅力をPRし、誘客・周遊の促進を図りたいと存じます。

九頭竜テラル高原推進協議会では、新たに不要となったお子さまのスキー用品を譲渡し、お子さまのゲレンデデビューを応援するおさがりマッチングを実施いたしました。

期間中に46件が出品され、このうち41件のマッチングが成立しており、ニーズの多さを感じたところであります。

来年度以降も、この取り組みを継続、定着させ、スキー人口の裾野の拡大を図ってまいりたいと考えております。

また、アンケートにお答えいただいた方に、スキー場の1日リフト券が抽選で当たるプレゼントキャンペーンには、パソコンや携帯電話から1,332件の応募があり、231人にリフト券をお贈りいたしました。

今シーズンは、例年より早く積雪があり、全てのスキー場で予定通り滑走が可能になりました。

2月の大雪では、一部営業できないなどの影響もありましたが、リフト券に当選された方々をはじめ、家族連れや若者を中心に、多くのスキーヤー、スノーボーダーに奥越前でのウインタースポーツを堪能していただけたものと思っております。

さらに本圏域を越えた広域観光の取り組みといたしましては、昨年は環白山広域観光推進協議会による白山開山1300年祭を記念するキャンペーンを展開し、多くの観光客に本圏域にも足を運んでいただいたところであります。

今後も関係団体との連携強化に努め、本圏域への誘客・周遊の促進に努めてまいりたいと存じます。

それでは、本日の定例会に提出の各議案の概要についてご説明申し上げます。

まず、平成30年度大野・勝山地区広域行政事務組合一般会計予算案は、12億5,251万4,000円を計上しており、前年度当初予算より1,059万4,000円の増となっております。

また、平成30年度大野・勝山地区広域行政事務組合ふるさと市町村圏振興事業特別会計予算案は、397万7,000円を計上しており、前年度当初予算より229万7,000円の減となっております。

そのほかの議案といたしまして、平成29年度一般会計と特別会計の補正予算案が2件、福井県市町総合事務組合規約の変更及び財産処分の議決を求める議案の合計5議案を提出いたしております。

これらの議案の内容につきましては、後ほど事務局長から説明いたさせますので、慎重にご審議の上、妥当なるご決議を賜りますようお願い申し上げます。

○議長（松山信裕君）

事務局長、櫻井君。

（事務局長 櫻井早苗君 登壇）

○事務局長（櫻井早苗君）

私からは、議案第1号から議案第5号までの5議案の内容についてご説明申し上げます。最初に

議案第1号 平成30年度大野・勝山地区広域行政事務組合一般会計予算

についてご説明申し上げます。

平成30年度一般会計予算案では、第1条で歳入歳出予算の総額をそれぞれ12億5,251万4,000円と定めております。

平成29年度当初予算との比較では、1,059万4,000円、0.9%の増となります。

第2項歳入歳出予算の款項の内容につきましては、後ほど「第1表 歳入歳出予算」により説明いたします。

第2条の一時借入金につきましては、最高額を前年度と同額の1億5,000万円としております。

また、歳出予算の流用につきましては、第3条に記載のとおりです。

では「第1表 歳入歳出予算」の歳出から説明いたしますので、4分をお聞きください。

款1 議会費59万6,000円は、組合議会の運営に要する経費です。

款2 総務費6,876万3,000円の主なものは、職員給与費や愛護センターに要する経費、ふるさと市町村圏振興事業特別会計への繰出金などで、295万9,000円の減となります。

款3 民生費1,085万円は、介護保険認定審査会及び障害者介護給付市町村審査会の運営に要する経費です。

款4 衛生費7億2,090万5,000円は、主に廃棄物の中間処理施設ビュークリーンおくえつ及び最終処分場エコバレーの管理運営経費で、燃料単価の上昇などにより、1,394万4,000円

の増となります。

款5 公債費 4億5,090万円は、一般廃棄物処理事業債の元利償還金と一時借入金利子です。

款6 予備費は、前年度と同額の50万円を計上しております。

次に、歳入について説明いたしますので、3頁にお戻りください。

款1 分担金及び負担金11億3,188万2,000円は、構成市であります大野市、勝山市からの負担金で、衛生費の増額により前年度に比べ553万2,000円の増となります。

款2 使用料及び手数料5,790万9,000円の主なものは、一般廃棄物の持ち込み手数料です。

款4 県支出金392万7,000円は、県からの派遣職員に係る人件費と愛護センター事業に対する補助金です。

款5 財産収入 1万4,000円は、減債基金の利子収入です。

款6 繰入金2,700万1,000円は、うち2,700万円が減債基金からの繰入金で、公債費の償還に充てるものです。

款7 繰越金は、1,000円を計上しております。

款8 諸収入3,178万円の主なものは、古紙や金属類などの再資源化物売却代で、燃料単価の回復により、641万2,000円の増となります。

続きまして、

議案第2号 平成30年度大野・勝山地区広域行政事務組合ふるさと市町村圏振興事業特別会計予算

についてご説明申し上げます。

第1条で歳入歳出予算の総額をそれぞれ397万7,000円と定めております。

前年度当初予算に比べ229万7,000円、36.6%の減となります。

第2項歳入歳出予算の款項の内容につきま

しては、「第1表 歳入歳出予算」により説明いたします。

まず歳出から説明いたしますので、4頁をお開きください。

款1 総務費 4万6,000円は、一般事務費と一般会計への繰出金です。

款2 ふるさと市町村圏振興事業費393万1,000円の主なものは、環白山広域観光推進協議会の負担金、並びに奥越前観光連盟への補助金です。

泰澄大師白山開山1300年記念事業の終了、福井坂井奥越広域観光圏推進協議会の解散に伴う負担金の減などにより、228万5,000円の減となります。

次に、歳入について説明いたしますので、3頁にお戻りください。

款1 財産収入22万円は、ふるさと市町村圏基金の利子収入で、預金利率の低下により11万円の減となります。

款2 繰入金375万6,000円は、一般会計からの繰入金です。

款3 繰越金は、1,000円を計上しております。

次に、

議案第3号 平成29年度大野・勝山地区広域行政事務組合一般会計補正予算(第2号)

について説明いたします。

第1条で、歳入歳出予算の総額からそれぞれ322万6,000円を減額し、補正後の総額を12億6,568万5,000円とするものです。

歳入歳出の款項の区分及び当該区分ごとの金額については、「第1表 歳入歳出予算補正」により説明いたします。

歳出から説明いたしますので、4頁をお開きください。

款2 総務費では、ふるさと市町村圏振興事業特別会計への繰出金176万4,000円を減額し、

款3 民生費では介護認定審査会委員の報酬36万円を減額しております。

また、款4 衛生費では、ビュークリーンおくえつとエコバレーの各種測定手数料など、110万2,000円を減額しております。

次に、歳入について説明いたしますので、3頁にお戻りください。

款1 分担金及び負担金では、大野市、勝山市からの負担金1,303万円の減額を、また款2 使用料及び手数料では、施設持ち込み手数料200万円の減額をそれぞれ計上しております。

款5 財産収入では、減債基金利子4万8,000円を増額し、款8 諸収入では再資源化物売却代の増などにより、1,175万6,000円を増額しております。

次に、

議案第4号 平成29年度大野・勝山地区広域行政事務組合ふるさと市町村圏振興事業特別会計補正予算(第2号)

について説明いたします。

第1条で、歳入歳出予算の総額からそれぞれ138万1,000円を減額し、補正後の総額を500万4,000円とするものです。

歳入歳出の款項の区分及び当該区分ごとの金額については「第1表 歳入歳出予算補正」により説明いたします。

歳出から説明いたしますので、4頁をお開きください。

款2 ふるさと市町村圏振興事業費では、福井坂井奥越広域観光圏推進協議会負担金の減などにより、138万1,000円を減額しております。

次に、歳入について説明いたしますので、3頁にお戻りください。

款1 財産収入では、ふるさと市町村圏基金利子の増により38万3,000円を増額し、款2

繰入金では、一般会計からの繰入金176万4,000円を減額しております。

次に、

議案第5号 福井県市町総合事務組合規約の変更および財産処分について

ですが、これは福井県市町総合事務組合から、こしの国広域事務組合が脱退することに伴い、当該組合を組織する構成団体の数及び規約を変更し、財産処分をすることについて、地方自治法第290条の規定により、議会の議決をお願いするものです。

なお施行日は、平成30年4月1日となっております。

説明は、以上でございます。

よろしくご審議賜りますようお願い申し上げます。

○議長(松山信裕君)

会議の途中でありますが、暫時休憩いたします。

(午前10時25分 休憩)

(午前11時00分 再開)

○議長(松山信裕君)

休憩前に引き続き会議を開きます。

これより質疑並びに日程第4「一般質問」を併せて行います。

通告がございませんでしたので、これにて質疑並びに一般質問を終結いたします。

これより議案第1号から議案第5号までの5件に対する討論に入ります。

(「なし」の声あり)

○議長(松山信裕君)

討論なしと認めます。

よって、討論を終結いたします。

これより採決いたします。

議案第1号 平成30年度大野・勝山地区広域行政事務組合一般会計予算

議案第2号 平成30年度大野・勝山地区広域
行政事務組合ふるさと市町村圏
振興事業特別会計予算

議案第3号 平成29年度大野・勝山地区広域
行政事務組合一般会計補正予算
(第2号)

議案第4号 平成29年度大野・勝山地区広域
行政事務組合ふるさと市町村圏
振興事業特別会計補正予算(第
2号)

議案第5号 福井縣市町総合事務組合格約の
変更及び財産処分について

以上5件を一括して採決いたします。

お諮りいたします。

以上5件については、原案のとおり決する
ことにご異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

○議長(松山信裕君)

ご異議なしと認めます。

よって、議案第1号から議案第5号までの
5件は、原案のとおり可決されました。

この際、申し上げます。

地方自治法第100条第13項及び大野・勝山
地区広域行政事務組合議会会議規則第97条の
規定により、別紙「議員の派遣の件」のと
おり議員を派遣いたしたいと思いを。

お諮りいたします。

本議会は、別紙「議員の派遣の件」のと
おり議員を派遣することにご異議ござい
ませんか。

(「異議なし」の声あり)

○議長(松山信裕君)

ご異議なしと認めます。

よって、別紙「議員の派遣の件」のと
おり議員を派遣することに決しました。

以上で、本定例会の付議事件は、全て議
了いたしました。

これもちまして、平成30年3月第119回

大野・勝山地区広域行政事務組合議会定例会
を閉会いたします。

大変ご苦勞さまでございました。

(午前11時02分 閉会)